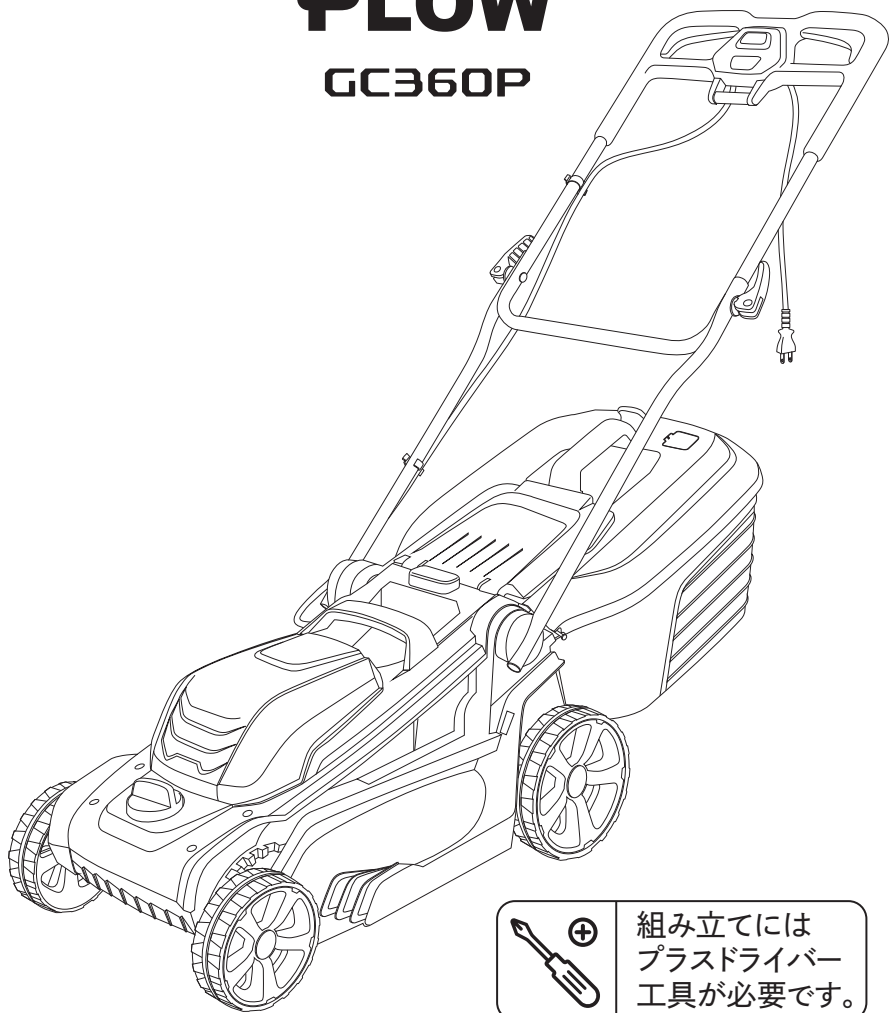




PLOW

GC360P



組み立てには
プラスドライバー
が必要です。

コンセント式 芝刈り機 GC360P 取扱説明書

発売元 株式会社ホンダワーク



もくじ

1. 安全にお使いいただくために	1-1 はじめに	… 2
	1-2 注意事項	… 3
	1-3 注意表示に関して	… 4
	1-4 コンセント式芝刈り機の安全に係る事項	… 4
2. 表示ラベルとその取扱い	2-1 表示ラベルのお手入れと貼付位置	… 7
3. 各部名称	3-1 各部名称	… 8
4. 組み立て	4-1 梱包部品一覧	… 9
	4-2 芝刈り機の組み立て方法	… 10
5. 操作方法	5-1 刈り高さ調整	… 13
	5-2 芝刈り機の操作方法	… 14
	5-3 芝の刈り方	… 15
6. 保管	6-1 折りたたみ縦置き保管	… 16
7. メンテナンス	7-1 刈刃の点検	… 17
	7-2 ハンドル部の締付け点検	… 18
	7-3 グラスバッグの点検	… 18
	7-4 本製品のお手入れ	… 18
	7-5 刈刃の交換	… 19
8. トラブルシューティング	・ トラブルシューティング	… 20
9. 主要機能	・ 主要機能	… 21
保証書・パーツリスト	・ パーツリスト	… 25
	・ 保障内容に関する注意事項と保証書	… 25

1 安全にお使いいただくために

1 - 1 はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

コンセント式 芝刈り機GC360Pは、本取扱説明書を読み、十分ご理解した上で、操作方法を知っている人だけがご使用できます。適切な取り扱いをしていただいて、長く安全にお使いくださるようお願いいたします。

この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

製品、製品仕様および本書は、予告なく変更されることがありますのであらかじめご了承ください。

重要

以下のページには、安全上および操作上の重要な指示が記載されています。

本取扱説明書のすべての指示を読み、それに従ってください。本取扱説明書に記載されているすべての安全に関する指示を注意深く読み、確認をしてください。

これらの指示、警告、および注意の記述を読み、それらに従わない場合、人やペットが重傷を負ったり、死亡したり、または個人の所有物に損害を与える可能性があります。

コンセント式 芝刈り機のオリジナルデザインを変更することは許可されていません。

製品保証

本製品には、保証書が添付しています。詳細は、本書巻末の保証書をご覧ください。

サービス（相談窓口）

ご使用中の故障やご不明な点およびサービスについてのご用命は、ご購入された販売店または弊社営業所にお気軽にご相談ください。その際、本機の型式と製造番号・ご購入日などをご連絡ください。

疑問がある場合は、作動させたりせず、下記へお問い合わせください。

プラウカスタマーサポート  **025-530-6025**

1 - 2 注意事項



1. 警告

これは危険な電動機器です。操作には十分注意し、すべての安全指示と警告に従ってください。



2. 取扱説明書必読

本製品を操作する前に、取扱説明書をよく読み、すべての安全に関する指示に従ってください。



3. 跳ね返り注意

作動中は、芝刈り機から巻き込んだ異物が投げ出される可能性があります。操作中は、機械から安全な距離を保ち、注意してください。



4. 安全な距離を保つ

操作中は、子供、ペット、傍観者を芝刈り機から安全な距離へ遠ざけてください。



5. 刈刃注意

鋭利な回転刃があります。手や足を近づけず、運転中は芝刈り機を持ち上げないでください。



6. 安全な操作を行う

本製品の点検をしたり、持ち上げたりする前に、本製品の電源をオフにしてください。



7. 電源に触れない

本製品の機械部品全てが完全に停止するまでは、電源接続部に触れたり、プラグを抜いたりしないでください。



8. 刈刃の回転が止まるまでは注意

モータースイッチをオフにしても刈刃はしばらく回転を続けています。回転する刃によって怪我をする可能性があるので注意してください。



9. 感電注意

感電の危険に注意してください。



10. 電源コード巻き込み注意

操作中に電源コードが刈刃にまきこまれたり、機体の下敷きになって切断しないように離してください。

1 - 3 注意表示に関して

取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項を以下のように表示しています。

！ 警告

注意事項を守らないと、死亡または重症を負う危険性があります。

！ 注意

注意事項を守らないと、けがまたは家屋や財産に損害を負うおそれがあります。

！ 禁止

指定行為を禁止します。

！ 指示

指示行為を強制します。

1 - 4 コンセント式 芝刈り機の安全に係る事項

！ 警告

芝刈り機の操作について 1

- お子様や、この説明書をよく理解していない人に芝刈り機を使用させないでください。地域の規制により、操作者の年齢が制限されている場合があります。芝刈り機を使用しないときは、子供の手の届かない場所に保管してください。
- 本機は、妊娠している方やアルコールまたは医薬品を飲んでいる方は使用しないでください。また経験や知識が不足している方（子供を含む）が使用することを意図していません。お子様が芝刈り機で遊ばないように注意してください。
- 人、特に子供やペットが近くにいる場合は、絶対に芝刈りをしないでください。
- 運転者または使用者は、他の人やその所有物に発生した事故や危険に対して責任を負います。
- 裸足やサンダル履きでマシンを操作せず、必ずしっかりと靴と長ズボンを着用してください。
- 芝刈り機を使用する場所は十分に点検し、石・棒・ワイヤー・枝・その他の異物を全て取り除いてください。

！ 警告

芝刈り機の操作について 2

- 使用前には必ず、刈刃、刈刃ボルトの締付け状態、部品の取り付け具合、部品に摩耗や損傷がないことを目視で確認してください。その他運転に影響を及ぼす全ての部位に異常がないか確認してください。摩耗や損傷のある刈刃やボルトは、バランスを保つためにセットで交換してください。
- 芝刈りは、日中または人工照明の下で行ってください。
- 可能な限り、濡れた芝の刈り取り作業は避けてください。
- 決して走らずに歩いて芝刈り機を移動させてください。
- ガードやシールドに欠陥があったり、グラスバグが接続されていない状態で本機を絶対に操作しないでください。
- 斜面での走行、濡れた芝や草の上での移動は、常に足元を確認してください。
- 斜面を横切って刈るとき、または斜面で方向を変えるときは、十分に注意してください。芝刈り機を後退させたり、手前に引き寄せたりする場合は、細心の注意が必要です。
- 芝生以外の路面を横切るときや、刈り取る場所への往復で本機を傾けて運搬する必要がある場合は、刈刃の回転を停止してください。
- 長い芝の上で始動するために機械を傾ける必要がある場合を除き、始動のモータースイッチを入れる時は芝刈り機を傾けないでください。この場合、絶対に必要以上に傾けず、操作者から離れた部分のみを傾けます。機械を戻す前に、必ず両手が操作位置にあることを確認してください。回転部分から足を十分に離し、説明書に従ってモータースイッチを入れます。
- 回転する部品の近くや機体の下に手や足を入れないでください。
- 芝刈り機を操作する際は、決して排出口付近に顔や手を近づけないでください。モーターが作動している間は、絶対に機体を持ち上げたり、運んだりしないでください。必ず停止していることを確認してから行ってください。
- 電源コード、および屋外用延長コードは定期的に点検してください。損傷したケーブルを電源に接続したり、電源から切り離す前に損傷したコードに触れたりしないでください。感電する危険性があります。
- 芝刈り機から離れる際は、必ず機体全体が完全に止まったことを確認してください。
- 芝の詰まりを解消する際は、作業前に必ず機体全体が完全に止まったことを確認してから行ってください。
- 刈刃は鋭く、高速で回転します。大変危険ですので、モーター回転中は絶対に刈刃に近づかないでください。

！ 警告

芝刈り機の操作について 3

- 芝刈り機の電源コード、延長電源コード、電源プラグは、操作する人以外は触ってはいけません。
- 芝刈り機の操作中は、電源コードを無理に引っ張ってはいけません。
- 延長電源コードの上に、芝刈り機が乗らないよう注意して操作してください。電源コードが巻き込まれてコードを切断する危険があります。
- 屋外の使用に適した延長コードを別途ご用意ください。推奨延長コードは 20 メートル以下かつ電線の太さが 2.0sq[スケア]（直径 2.0 mm）以上のものを使用してください。

！ 警告

メンテナンスについて

- 芝刈り機の点検、清掃、作業を行う前に、必ず取扱説明書をお読みください。
- メンテナンス時は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 異物にぶつかった際は、芝刈り機に損傷がないか点検し、必要に応じて修理してください。
- 芝刈り機が異常に振動し始めた際は、直ちに停止し、点検を行ってください。鋭利な刃物を扱うため、メンテナンス作業をする際は、必ず作業用手袋を着用してください。
- すべてのボルト、ネジをしっかりと締め、芝刈り機が安全に作業ができる状態であることを確認してください。
- グラスバッグや刈刃、機体に摩耗や劣化がないか、頻繁に点検してください。
- 芝刈り機を点検し、摩耗や損傷がある部品は安全のために交換してください。
- 交換部品は必ず製品に合ったものをご使用ください。

！ 禁止

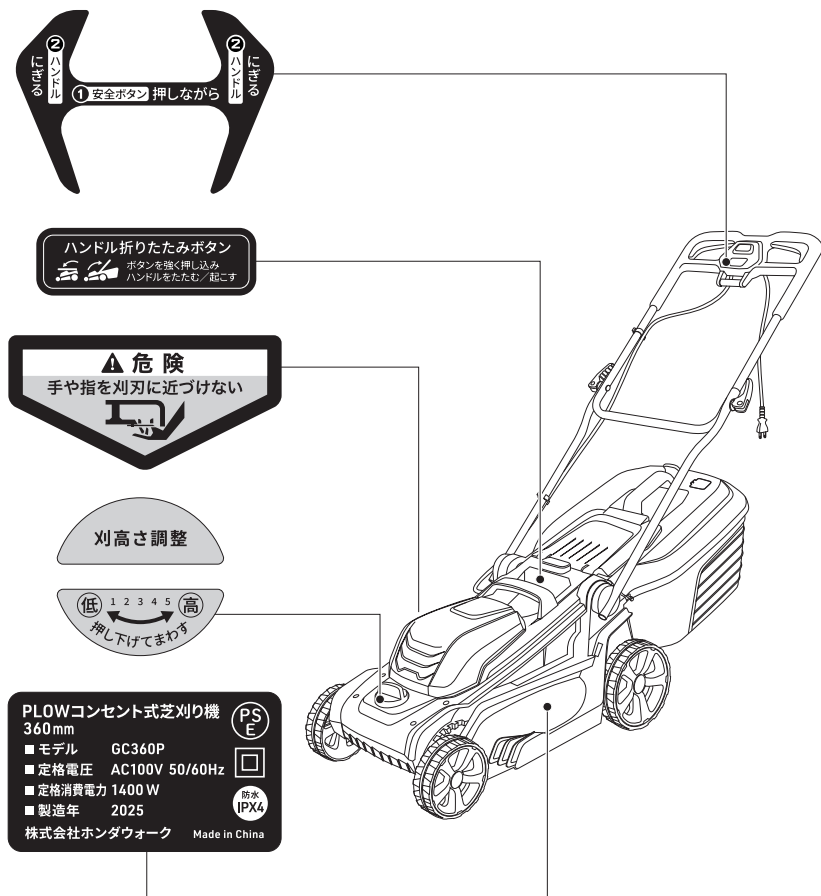
- 芝刈り用途以外には使用しないでください。
- 改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。

2 表示ラベルとその取扱い

2 - 1 表示ラベルのお手入れと貼付位置

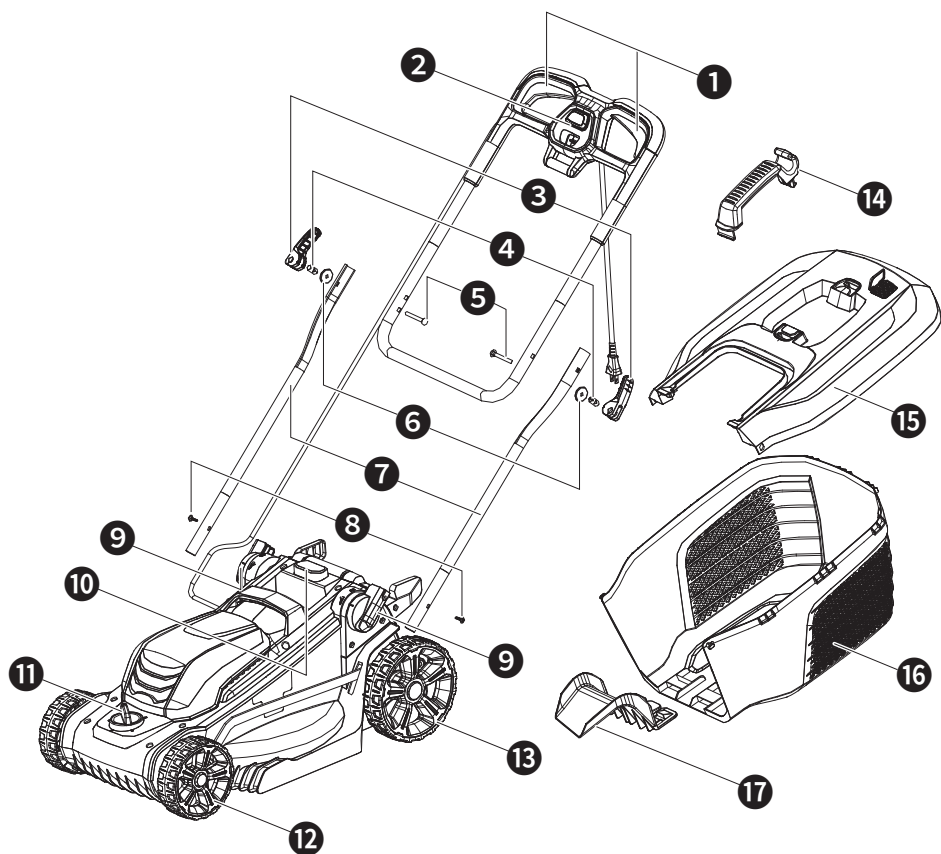
本機には安全についてのラベルが貼ってあります。良く読み理解した上で運転してください。

- ラベルが汚れている場合は石鹼水で洗い、柔らかい布で拭いてください。
- 汚損や紛失したラベルは、お買い上げの販売店に注文し所定の位置に貼ってください。
- ラベルが貼付されている部品を新部品と交換するときは、ラベルも同時に交換してください。
- 新しいラベルを貼る場合は、貼付け面の汚れを完全にふき取り、乾いた後元の位置に貼ってください。



3 各部の名称

3 - 1 各部の名称



- ① ハンドルレバー ② スイッチボックス ③ サイドノブ ④ 円筒ピン
⑤ ボルト ⑥ ワッシャー ⑦ 下部プッシュロッド ⑧ プッシュロッド固定ネジ
⑨ ハンドル回転部 ⑩ ハンドル折りたたみボタン ⑪ 刈高さ調整ダイヤル
⑫ 前輪タイヤ ⑬ 後輪タイヤ ⑭ グラスバッグハンドル
⑮ グラスバッグカバー ⑯ グラスバッグ ⑰ グラスバッグタン

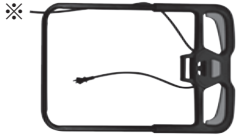
4 組み立て

- ・梱包部品のすべてを慎重に箱から取り出してください。
- ・すべての部品に不足や問題がないことを確認してください。
- ・梱包材を慎重に確認し、使用する前に廃棄はしないでください。
- ・不足している場合は、お手数ですが購入した販売店までご連絡ください。

！ 警告

- 本製品を取り出す際は、作業手袋を着用して作業を行ってください。
- 不足物がある場合は、不足している部品を入手するまで、使用・組み立てはしないでください。

4 - 1 梱包部品一覧

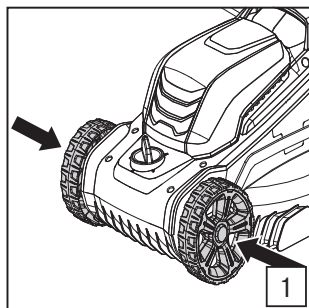
1  本体…1	2  前輪タイヤ…2	3  グラスバッグ…1	4  グラスバッグ カバー…1
5  ハンドル部…1	6  サイドノブ …2	7  円筒ピン …2	8  ワッシャー …2
10  下部プッシュロッド…2	11  プッシュロッド 固定ネジ…2	12  グラスバッグ ハンドル…1	13  グラスバッグ タン……………1
15 取扱説明書…1	14  コードクリップ …2		
	 同梱品以外に プラスドライバー工具を ご用意ください		

※本体とハンドル部は電源コードで繋がっています。電源コードを強く引っ張らないでください。

4 - 2 芝刈り機の組み立て方法

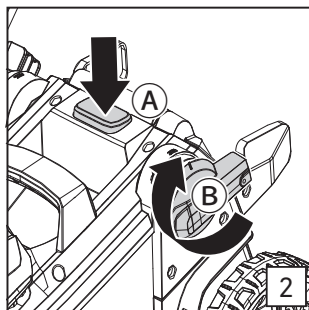
1 タイヤの組み付け

前輪側の車軸へタイヤを差し込み、左右のタイヤとも、それぞれカチッと音がするまで押し込みます。タイヤがしっかり組み付けられていることを確認してください。



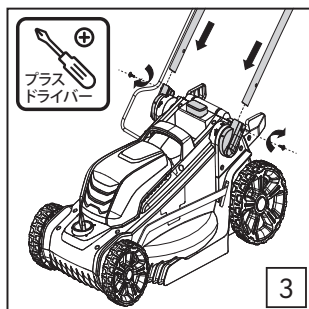
2 ハンドル回転部を反転

ハンドル折りたたみボタン(A)を上から強く押し込んでロックを解除し、本体左右にあるハンドル回転部(B)を反転させます。



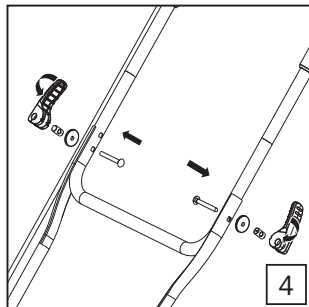
3 下部プッシュロッド取り付け

下部プッシュロッドを反転させたハンドル回転部に挿入し、穴位置を合わせてネジで固定します。
ネジを締める際はプラスドライバーが必要です。



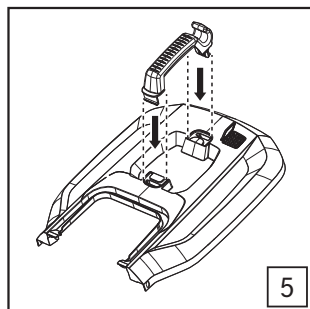
4 ハンドル部の取り付け

下部プッシュロッドとハンドル部を連結します。
下部プッシュロッドと、ハンドル部の穴をそれぞれ図のように合わせ、内側から外側へ向かって、合わせた穴にボルトを差し込みます。
ボルトの外側から、順にワッシャー、円筒ピンを入れたサイドノブを通して回し締め、最後にサイドノブを倒してしっかり固定します。
サイドノブは、締め具合に合わせてまわす回数を調整してください。
組み立ての際は電源コードがハンドルにからまないようにご注意ください。



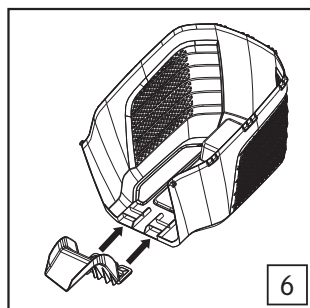
5 グラスバッグハンドルの取り付け

グラスバッグを組み立てます。
グラスバッグカバーの溝に、グラスバッグハンドルをカチッと音がするまで押し込みます。
ハンドルがしっかりと固定されているか確認してください。



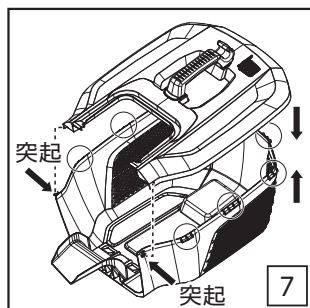
6 グラスバッグタンの取り付け

グラスバッグの溝に合わせて、グラスバッグタンを所定の位置に収まるまでスライドさせます。カチッと音がするまで差し込んでください。



7 グラスバッグカバーの取り付け

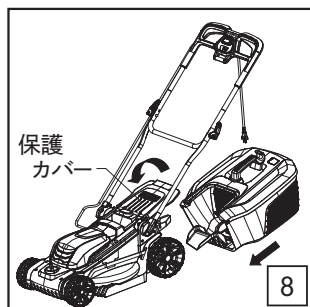
グラスバッグの突起にグラスカバーの穴を通して乗せ、各パーツ溝の位置に合わせてグラスバッグとカバーを組み付けます。すべての箇所パーツ溝がしっかりと固定されていることを確認してください。



8 グラスバッグの取り付け

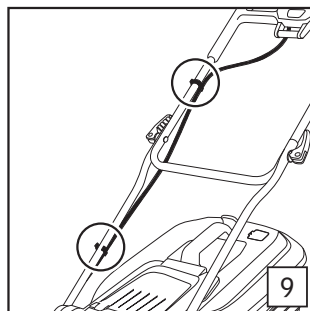
本体後部の保護カバーを上へ持ち上げ、組み立てたグラスバッグを本体後部の芝排出口へセットしてください。
保護カバーをグラスバッグの溝に合わせて乗せ、グラスバッグを固定します。

グラスバッグの取り外しは、保護カバーを上げながら、グラスバッグのハンドルをしっかりと握り、持ち上げるようにして外します。

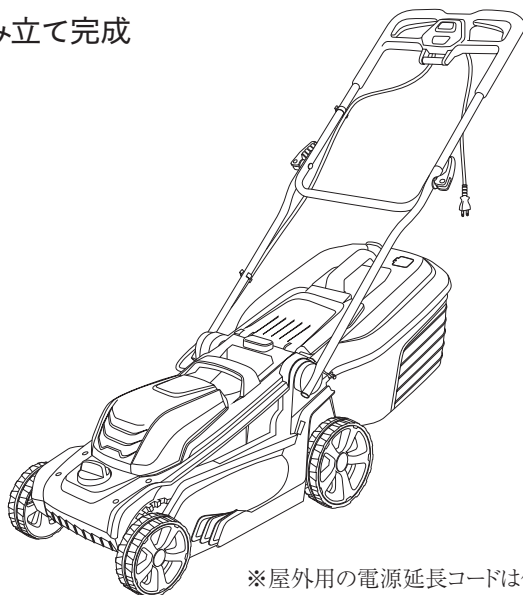


9 コードクリップを取り付ける

組み上がったハンドル部に電源コードを沿わせるようにコードクリップで固定します。コードは無理に引っ張らずに十分なゆとりを持って固定してください。



10 組み立て完成



※屋外用の電源延長コードは付属しておりません。
屋外の使用に適した延長コードを別途ご用意ください。

推奨電源延長コードは 20 メートル以下かつ
電線の太さが 2.0sq[スクエア] (直径 2.0 mm)
以上のものを使用してください。

！ 警告

- 安全に本体を末永くご使用頂くために、作業前には必ず機体や刈刃に破損や損傷がないか、またネジなどにゆるみがないか等の確認を行ってください。

5 操作方法

本機はハンドルレバーを握ることで、モータースイッチが入ります。ハンドルレバーから手を離すと、モータースイッチの電源が切れて刈刃の回転は停止します。

5 - 1 刈高さ調整

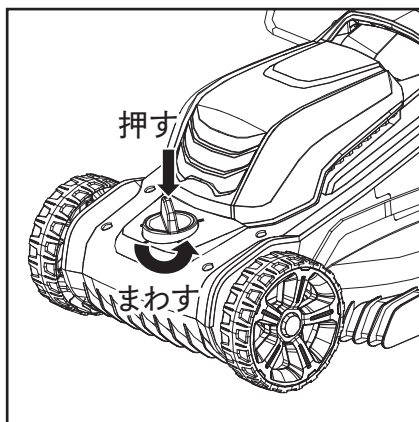
！ 警告

- 刈高さを調整する際は、芝刈り機のモータースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。モータースイッチを切った後も、刈刃は数秒間回転し続けます。刈刃が完全に停止していることを確認してから調整を行ってください。
- 刈高さを調整する際は、機体下に手や足を入れないでください。

芝刈り高さは、約 20mm ～ 60mm までの高さに調整できます。お望みの高さに調整してください。

刈高さ調整方法

- ① 機体をしっかり押さえ、刈高さ調整ダイヤルを下へ押し込みながらロックを外し、ダイヤルを回して刈高さを選択します。
刈高さダイヤルから手を離すとダイヤルは上へ持ち上がってロックされ、刈高さが決定します。
- ② 調整後、ダイヤルが刈高さの溝に確実にハマり、ダイヤルが持ち上がっていることを確認してください。



！ 注意

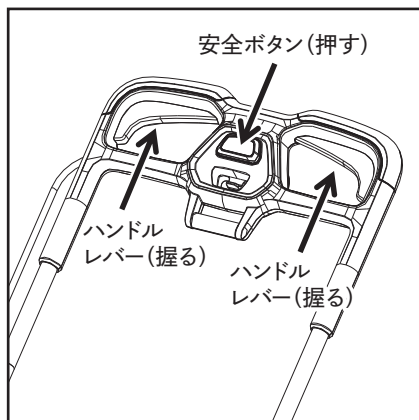
- 刈高さの数値は目安として使用してください。芝や地面の状態で高さが多少変わる場合があります。
- 長い芝は、いきなり低い刈高さで刈ると、芝が枯れたり、本製品に刈った芝が詰まる場合があります。一度に短く刈るのではなく、最初は高い刈高さを選んで芝を刈り、その後、日数をあけて少しずつ刈高さを低く調整していき、短く刈りそろえます。

！ 警告

- 安全に本体を末永くご使用頂くために、作業前には必ず機体や刈刃に破損や損傷がないか確認を行ってください。
- コンセントに電源プラグを差し込む際は、スイッチボックスの安全ボタンを押したり、ハンドルレバーを握らないでください。
- コンセントに電源プラグを差し込む際は、機体下に手や足を入れないでください。

操作手順

- ① 芝刈り機の電源プラグに、屋外用延長コードをしっかり接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ② スwitchボックスの安全ボタンを押し続けます。
- ③ 左右どちらかのハンドルレバーを握ります。モータースイッチが入り、刈刃の回転が始まります。
- ④ 安全ボタンから手を離してハンドルレバーを両手でしっかり握り、機体を歩きながら押して芝刈りを開始します。
- ⑤ ハンドルレバーから手を離すと、モータースイッチが切れ、数秒後には刈刃が回転を停止します。再度芝刈りを開始する際は、②から順に操作してください。

**！ 注意**

- 本製品で芝刈りを行う際は、ハンドルレバーをしっかり握って操作してください。
- 芝刈り時は、電源コードが機体下に巻き込まれないように注意してください。
- この芝刈機は掃除機のように刈刃からの風力がグラスバッグへ吹き抜ける事で芝をグラスバッグに送り込みます。芝でバッグが約90%満たされると性能が低下するので使用前はもちろん定期的に空にしてください。また、両サイドの網状排出窓からは、芝以外の細かなほこりやゴミが排出される機能があります。機能維持のためにもグラスバッグに集まった芝はこまめに捨ててください。

5 - 3 芝の刈り方

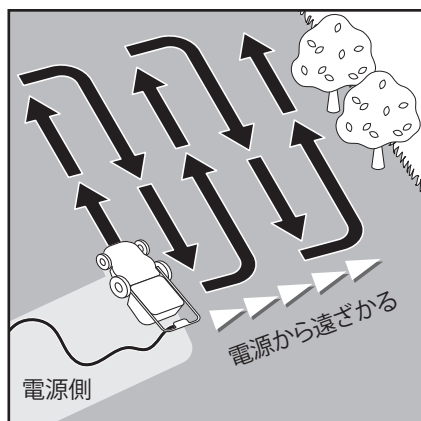
！ 警告

- 作業前に、小石や枝などの障害物を取り除いてください。雑草なども事前に取り除いてください。障害物が機体にはさまると、刈刃の損傷や機体故障の原因となります。
- 延長コードの上に本製品が乗らないように注意してください。延長コードが巻き込まれ、コードが切断されると重大な事故または故障の可能性があります。

芝の効率的な刈り方

芝刈りは、電源に近い場所から刈り込みを開始し、徐々に電源から遠ざかっていくように進めてください。

電源コードを踏まないように芝刈り機を移動させます。



！ 注意

- 芝刈りの際、ぬれた芝や長い芝を刈ると本製品内に芝が詰まり、モーターが過負荷になります。モーターに負担がかかると、モーター速度が低下し、モーターの音が変わります。その場合は芝刈りを中止し、ハンドルレバーを放してモータースイッチを切ります。機体モーターと刈刃の回転が完全に止まったことを確認して、刈高さ調整ダイヤルで刈り取り高さを上げてください。モーターに負荷をかけ続けると、機械が損傷する可能性があります。

6 保管

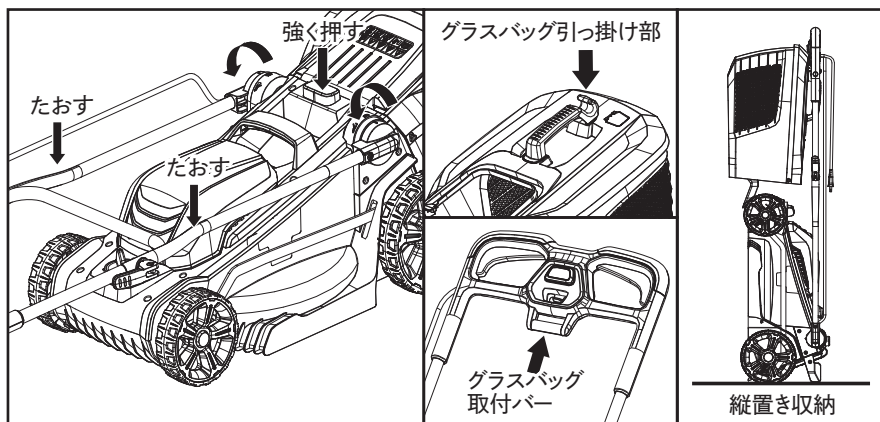
6 - 1 折りたたみ縦置き保管

！ 警告

- ハンドル部と、ハンドル折りたたみボタンの間で指を挟まないように気をつけてください。
- 本体とハンドル部の間で、手や足を挟まないように気をつけてください。
ハンドル部の折りたたみの際は、確実に折りたたまれている、またはハンドル部が確実に起き上がっていることを確認してください。

折りたたみ収納方法

- ① グラスバッグを取り外します。
- ② ハンドル部をしっかり握って機体を固定しながら、ハンドル折りたたみボタンを強く押し込みます。ハンドルロックが外れて、ハンドル部が動くようになるので、カチッと音がするまでハンドル部を倒して折りたたみます。
- ③ 後輪タイヤを下にして機体を起こし、立てます。
- ④ グラスバッグハンドルにある引っ掛け部を、スイッチボックス下のグラスバッグ取付バーに掛け、保管します。



7 メンテナンス

7 - 1 刈刃の点検

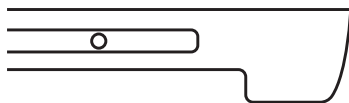
乾燥した土や砂を含んだ場所で使用すると刈刃の摩耗が早いので頻繁に点検してください。

！ 警告

作業を安全に行うために、刈刃の作業前点検を行ってください。刈刃のゆりみ、摩耗、割れ、曲がりなどを放置すると、刈刃が折損して飛び出し、作業人や付近にいる人に当たるなどして重大な人身事故を招く恐れがあります。刈刃に異常がある場合は交換が必要です。

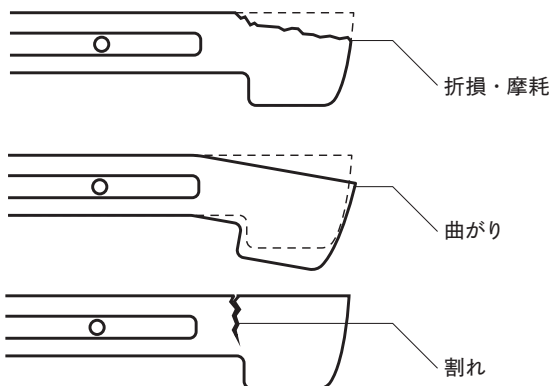
- ① 本体を傾けます。
- ② 刈刃とボルトなどに摩耗や変形や亀裂がないか確認します。
- ③ 一緒にデッキへの亀裂等がないか確認してください。
- ④ 刈刃にガタつきがないか、刈刃ボルトの締め付けがしっかりされているかチェックし、刈刃にガタつきや、刈刃ボルトの締付が不十分な場合は、13mm のトルクレンチ等で増し締めをします。 [締付け推奨トルク 15 ～ 20N・m]

新品



要交換

下図のような状態の場合は刈刃を交換してください。交換刃については販売店にご相談ください。



7 - 2 ハンドル部の締付け点検

下部プッシュロッド取付部のネジや、サイドノブがゆるんでいないかチェックします。ゆるみがあった場合はしっかりと増し締めをしてください。

7 - 3 グラスバッグの点検

グラスバッグは使用する度に摩耗や裂傷を受けます。極端に摩耗したグラスバッグは物が後方へ飛散し使用者を傷つける事がありますので、怪我をしないよう摩耗したグラスバッグはすぐに交換してください。

7 - 4 本製品のお手入れ

使用後は、薄めた中性洗剤に浸したスポンジなどで芝刈り機の表面全体を清掃し、仕上げに乾いた布できれいに拭き取ってください。また、柔らかいブラシなどで、刈刃に付いた芝や土を落としてください。

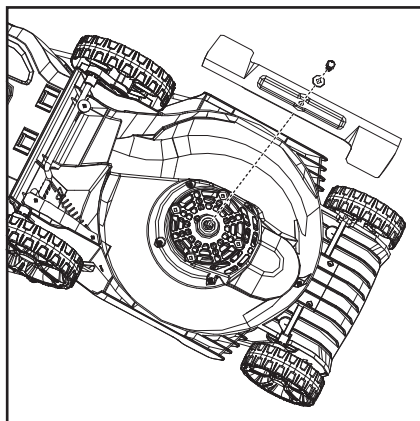
！ 注意

- 芝刈り機の洗浄には高压洗浄機や流水は絶対に使用しないでください。本製品内部に水が入り、故障（金属部のサビ）の原因になります。
- ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- 使用後は排出口などに付着した草や芝、土を取り除いてください。芝を詰めたまま放置しないでください。集草効率の低下や故障の原因になります。

7 - 5 刈刃の交換

摩耗や損傷のある刈刃やボルトは、バランスを保つためにセットで交換してください。

- ❶ 本体を傾けます。
- ❷ 刈刃固定ボルトを13mm のソケットレンチ等で取り外します。ボルトを取り外す際に刈刃が回転しないように木製ブロック等で固定しながら取り外します。
※刈刃固定ボルトは通常ネジです。
[時計回り：締まる] [反時計回り：ゆるむ]
- ❸ 刈刃周辺の埃や芝をきれいに取り除きます。
- ❹ 刈刃固定ボルトとワッシャー、新しい刈刃（替刃）を右図のように取り付け、仮止めをします。
- ❺ トルクレンチで刈刃固定ボルトを増し締めします。
[締付け推奨トルク 15 ～ 20 N・m]



！ 警告

- 刈刃固定ボルトが既定のトルクで締められていない場合、刈刃が外れ、人を死傷させる可能性があります。ボルトがしっかりと締められている事を確認してください。
- トルクレンチがない場合は専門の修理店へご依頼ください。

8 トラブルシューティング

故障かなと思ったらこちらをご覧ください。

症状が改善しなければ販売店またはサービス相談窓口へお問い合わせください。

症状	考えられる原因	対応方法
芝刈り機が始動しない	主電源コードが外れている。 または損傷している。	電源コード、延長電源コードを確認し、必要に応じて交換してください。
	モーターが過負荷で動かない。	電源プラグをコンセントから抜き、確実に芝刈り機が停止したことを確認の上、障害物や付着した芝を取り除いてください。その後再度源を入れ直してください。長い芝の上でモータースイッチを入れると、刈刃が芝にからまり、始動しにくい場合があります。
モーターから唸るような音が出る	モーターが過負荷状態になっている。	電源プラグをコンセントから抜き、確実に芝刈り機が停止したことを確認の上、障害物や付着した芝を取り除いてください。その後再度源を入れ直してください。
	刈高さ設定が低すぎる。	刈高さを高く調整してください。
大きな異音から芝刈り機がする	モーターのネジが固定されていない。ネジがガタついている。または芝刈り機のチェーシングが緩んでいる。	購入した販売店へご相談ください。
芝がきれいに刈れない	刈刃が損傷または摩耗している。 または刈刃が外れている。	刈刃を交換してください。
	刈刃や刈刃まわりに土や芝が詰まって汚れている	刈刃や刈刃周辺を清掃してください。
	刈高さ設定が低すぎる。	刈高さを高く調整してください。

9 主要機能

PLOWコンセント式芝刈り機

型式	GC360P
定格電圧	単相交流 100 V
周波数	50 Hz - 60 Hz
定格消費電力	1400 W
無負荷消費電力	900 W - 1100 W
回転数	3000 - 3400 rpm
刈り高さ調整範囲	約 20 mm ~ 60 mm
刈り幅 (刈刃の直径)	360 mm
走行方式	手押し式
防水等級	IPX4
騒音値	約 96デシベル
グラスバッグ容量	40 L
機体寸法	全長 1,200mm × 全高 970mm × 全幅 430mm
重量 (グラスバッグ含む)	10.2 kg



パーツリストについては、プラウ ホームページでのご案内となります。

左の QR コードまたは下記 URL からアクセスしてください。

「部品図・パーツリスト」 ページ URL

bit.ly/plowparts

野外仕事を
もっと楽しく



株式会社ホンダウォーク

〒943-0173 新潟県上越市富岡256-2

上越ウイングマーケットセンター内

☎ 025-530-7025

<https://plow-power.com/>